



支えよう！

支え合い、寄り添う やさしい地域



シニア世代が躍動！ 地域を支える力に

シニア世代が楽しく誇りを持って暮らし、地域で活躍できるよう、「ゆめさが大学」の活力を生かした取り組みを進めます。学びの成果を伝える「学校祭」を一般の皆さんにも開くことで在校生の活動意欲向上や、参加者にシニア世代のパワーを実感してもらうきっかけにつなげます。

さらに「ゆめさが大学アシストセンター」では、在校生や卒業生はもちろん、一般の皆さんも対象に、地域での活動の始め方や続け方を相談員がサポートします。

【問】長寿社会課 ☎ 0952-25-7054
✉ tyoujyusyakai@pref.saga.lg.jp



佐賀らしいやさしさのカタチ 「さがすたいる」を発信



年齢や性別、国籍の違い、障がいの有無に関わらず、みんながしぜんに支え合い、心地よく過ごせる佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」を広めています。

今年度は11月を「さがすたいるMonth」とし、交流イベントやワークショップなどを開催予定。「さがすたいる」の想いを広め、多様性を認め合い、しぜんの「やさしさ」が当たり前になることで、誰もが自分らしく輝ける明るい未来を目指します。

【問】県民協働課 ☎ 0952-25-7068
✉ kenminkyoudou@pref.saga.lg.jp



多文化共生を推進し 安心して暮らせる地域へ

県内に住む外国人も、地域を支える大切な仲間。まずはお互いを知ることが、誰もが安心して暮らす第一歩です。

顔の見える関係づくりのため、暮らしに身近な日本語を学ぶ「地域日本語教室」の活動支援や地域の人と意見を交わす「タウンミーティング」を実施。

外国人を雇用する事業所では「オーダーメイド型研修」を行っています。

また、外国人の困りごとは「さが多文化共生センター」で相談を受け、解決に向け支援しています。互いに理解し合い、ともに活躍できる佐賀県を創ります。

【問】多文化共生さが推進課 ☎ 0952-25-7328 ✉ tabunkasagasuishin@pref.saga.lg.jp



※Swaccaとは？

佐賀の「S」とつながりの「輪っか(wacca)」を組み合わせた愛称。佐賀弁の「座っか(座ろうか)」と同じ音。メンバーは126団体(令和8年5月末時点)。

孤独・孤立を防ぐ心あたたかな佐賀県へ

人と人とのつながりが薄くなり、望まない孤独や孤立に陥りやすい昨今。孤独や孤立は、いつでも・誰にでも起こり得る問題です。そこで、CSOなどの支援機関が分野の垣根を越えてつながりを強め、孤独や孤立に陥っても声を上げやすい社会をつくるため、昨年12月に「佐賀県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム(愛称:Swacca^{すわっか}®)」を立ち上げました。

支援の輪を広げながら孤独や孤立を予防し、誰一人取り残さない佐賀県を目指します。

【問】社会福祉課 ☎ 0952-25-7053
✉ syakaifukushi@pref.saga.lg.jp

詳しくはコチラ



福祉施設の業務効率化をサポートします

高齢者や障害者が利用する福祉施設の設備投資を支援し、働く職員の業務効率化や負担軽減を後押しします。

一度に多くの量を調理できる業務用調理器具、おむつや嘔吐物などで汚れたりネン類をそのまま洗える汚物除去洗濯機などの導入経費を一部補助。機器の導入により職員の負担が軽減されることで、利用者と同じく時間を増やし、サービスの充実につなげます。

【問】長寿社会課 ☎ 0952-25-7054 ✉ tyoujyusyakai@pref.saga.lg.jp
障害福祉課 ☎ 0952-25-7401 ✉ shougaifukushi@pref.saga.lg.jp

